

# 舞鶴発電所PR施設の概要

## フロアの位置付け

### B1F 機室館 (エネルギー体験館)

船の機関室をイメージした空間で人とエネルギーの関わりについて知り、未来をともに考えていただく。

### 1F 船のロビー (エントランスロビー・舞鶴体験館・プラネタリウム)

豪華客船のロビーとして位置付け来場者をお迎え。地元の展示やプラネタリウムへ誘う。

### 2F 船室 (船の体験館)

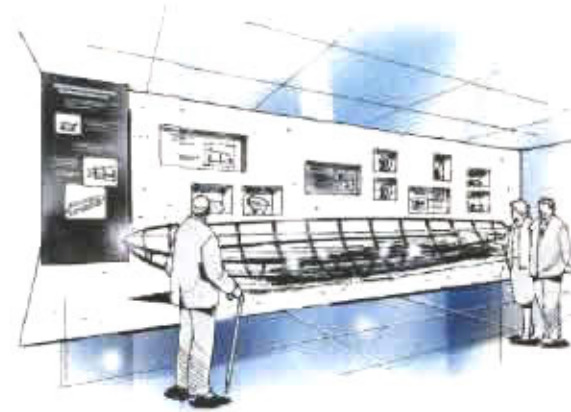
豪華客船の船室を演出した快適な船旅のイメージを感じてもらいながら、世界の船や海について楽しんでもらう。

### 3F デッキ (展望室)

舞鶴湾の眺望を楽しんでもらう。

## エントランスロビー

豪華客船のロビーをイメージした、明るく広がりのあるモダンな空間を構成。「舞鶴体験館」へ導入するシンボルとして設置された5000年前の丸木舟のレプリカ展示。



## 船の体験館 (海への旅)

### 談話室

モデルシップや航海用具などの展示、豪華客船にまつわる映像等を通じて、上質な安らぎの空間の中で船と航海の魅力に浸っていただく。



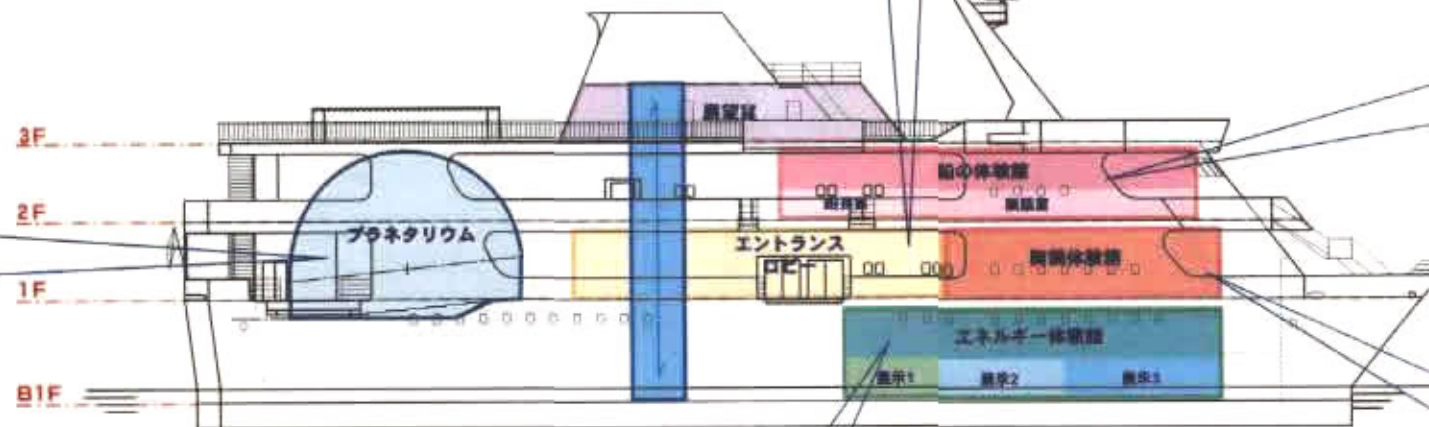
### 船長室

豪華客船の船長室を再現した空間に、1人の船長像を細部まで想像できるような日常用品や航海用具等を音響演出を加えて展示。[舞鶴はイギリス・ポーツマスと姉妹都市であるため、ブリティッシュ・トランジショナルな装飾をモチーフにする。]



## プラネタリウム

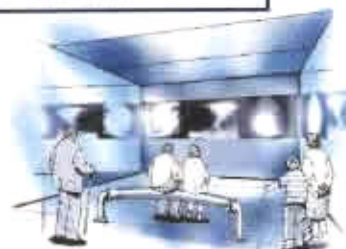
- (1)本施設の目玉施設として、四季に応じた本物の星空の輝きを再現するプラネタリウムを約100席の規模で観覧して頂く。
- (2)ドームスクリーンに迫力ある映像を投影する臨場館システムを採用し、ハイビジョン画像の投影も実施。



## エネルギー体験館 (大地への旅)

### 展示1: プロローグ映像「エネルギーの起源」

あらゆるエネルギーが自然の力と結びついていることを、プロジェクター映像、その他のエフェクト装置などを用い、来場者に臨場感のあるシアターでメッセージ。



### 展示2: 「人間とエネルギーの利用」

#### エネルギー技術の発展～発電技術の発展

- (1)エネルギー利用技術の発展とその歴史をフォトジェニック・グラフィックと可動式原理模型により紹介。
- (2)発電技術の発展をフォトジェニック・グラフィックと可動式原理模型、映像により紹介。



### 展示3: 「資源・環境・エネルギーの調和」

現代のエネルギー問題の中で重要性を増している「環境問題」をはじめ、「電気の安定供給・ベストミックス」、「エネルギーセキュリティ」に対する各々の取り組みを紹介。

#### 電気の安定供給・ベストミックス

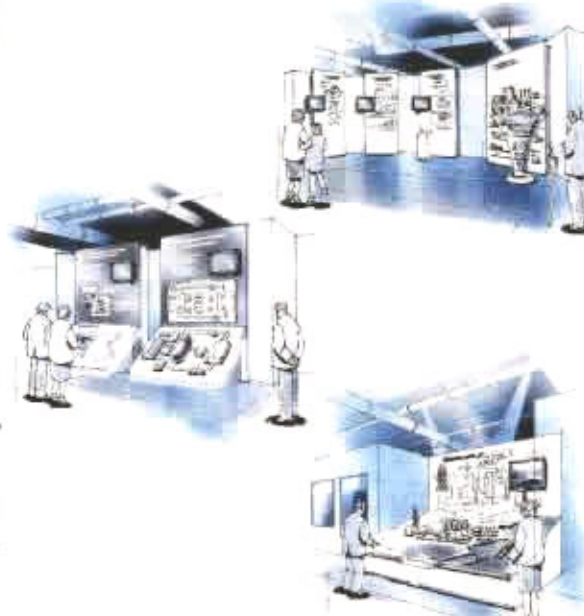
エネルギー使用量の増大や1日の電気・1年の電気の使われ方などを写真やイラストを織り込んだストーリーグラフで紹介するほか、電源の多様な組み合わせを写真や小型映像装置などをはめ込んだストーリーグラフで紹介。

#### エネルギーセキュリティ

輸入に頼る日本のエネルギー構造などをグラフと世界地図、グラフィックを組み合わせたストーリーグラフで紹介。

#### 環境問題への対応

関西電力の環境問題への取り組みを映像モニターや壁面グラフィック等を用いて紹介。



## 舞鶴体験館 (ふるさとへの旅)

舞鶴の5000年の歩みを辿りながら、地域の歴史やトピックス、産業や文化等を紹介するとともに、地域の見所でもある周辺施設を紹介する。

